

光山だより

5月号
発行

大沢中学校のまちづくり
協議会広報部

<http://www.ozo.jp>

大沢中学校六十周年記念同窓会

大盛會

大沢中学校が創立され今年で六十年経ちました。それを記念して卒業一回生から今春巣立った五十九回生が一同に会する記念同窓会が、母校大沢中学校体育館で去る四月二十九日に開催されました。

思いもかけぬ敗戦で、米軍の占領下にあつて、何もかもが不自由で、学習にも困難が山積みしていたのですが、生徒たちはそれにも屈せず一生懸命に勉強してくれました。ある年の卒業式のことです。式後、卒業生が長年通った学び舎への惜別の情に胸がつまり、全員「卒業はイヤです。これ迄通りこの学校で勉強したい」と泣き崩れておりました。私も思わずもらい泣きをし、涙ながらに送り出した純情な生徒達の思い出が、胸に篤くよみがえって来るのでした。



この催しに遠くは横浜、奈良よりの卒業生をはじめ多数の方々がかしの母校へ帰り、大きな体育館が満席になる程の大盛會になり、それぞれ場内に掲示されている思い出の写真に見入り、久しぶりに再会した同窓生と語り合う微笑ましい光景に満ち溢れていました。全体会の席上、開校当時よりの唯一の生存教師である小生が、当時の思い出について講演をいたし

(坂井 容充)

ふれあいのまちづくり協議会

さる五月八日大沢地域福祉センターに於いて平成十九年度大沢ふれあいのまちづくり協議会の総会が開催されました。

十八年度の事業も町民皆様の協力により積極的に取り組んでまいりました。参加者の減少で課題は残りましたが予定通りふれあい昼食会も婦人会、民生委員会のおかげで年間十一回開催しました。毎回ボランティア演芸やアトラクションをしていただき総参加者は、五百三十九名であり今後も大沢の児童小中学生等若い世代との交流をはかり各方面皆様の協力を得ながら続けていきます。又、「やまびこ会」は毎月定例会を開き、介護などについて学習や話し合いを通して、よりサービスの向上を図ってきました。毎週らぼーとで実施しているらぼーと喫茶も人気が高く大勢の方々に喜んでもらっています。防災福祉部では消防署に於いて市民防災リーダー研修に

参加し地区リーダーとしての役割を認識しました。その他趣味の活動としてカラオケ、菊作り、謡曲、書道、手芸、写真、俳句、囲碁、三味線等、主として幸せクラブの活動として活躍しています。その他沢山の活動があります。都合省略させていただきます。

計画中ですが県民交流広場事業で大沢地域福祉センターの改修工事をお考えしています。

平成十九年度は大沢町自治連合会等との連携を深め大沢町の恵まれた豊かな自然を大切に守り、育て地域活性化に力を合せ取り組んで参りたいと考えております。

ご支援よろしくお願い致します。
(東本 暁)

まちぐるみ健診

六月二十七日 (水)
十三時三十分〜

(JA大沢支店)

お申込は各地区婦人会
支部長まで(当日申込可)

しあわせクラブ 新年度に意気込み

長寿とは、しあわせな日々を送りながら、年齢を重ねて長生きをすることだと思います。不幸にも、病気で寝込んでしまったりボケてしまったりは、生きている値打ちがありません。本人もまわりの人も困ります。では、誰もが望む幸せとは何でしょうか。その条件はいろいろあるでしょうが、最も大切なのは心とからだの健康だと思えます。今回は心の病気のボケについて考えてみます。ボケ防止として心掛けたことは、①軽い農作業など毎日続ける ②暮や将棋・俳句・カヌーなどの趣味を持つ ③できるだけ多くの人とおしゃべりする ④ダンス、ゴルフや散歩などで体を動かす ⑤カラオケや謡曲などで大きな声を出す ⑥旅行に出かけ、見聞を広める ⑦子供や若い人達とふれあう

その他まだまだあるでしょうが、常に前向きに自分から進んで行動に移すことです。わが『しあわせクラブ』では、

ボケ防止につながる行動をたくさん用意しています。未加入の方々ぜひ、ご入会いただき共に長寿を全うしようではありませんか。 ※ 四月号の中で「一笑一若・一怒一老」が間違っていました。(池鍋 壽)



二年間という短い期間でしたが、コンパクトタウン研究会まわりの部会に参加し、いくつかの地域行事にも顔を出させていた。くうちに、大沢町を少しだけ理解することができました。そこには、ゆっくりと時間をかけて培われた規範と、運命共同体とも言わべき濃密なコミュニティがありました。これらはいずれも「ソーシャル・キャピタル(社会関係資本)」として捉えられるもので、地域力の源泉として、近年見直されているものです。その中でコンパクトタウン研究会は、大沢町と外部とを橋渡ししながら、水平的なネットワークにより地域の課題解決に切り込む、極めて重要な役割を果

たしています。大沢町が直面する課題は、日本社会の構造的な問題という側面もあって、たやすく解決できるものではありません。しかしながら、ビジョンを共有し、地域の力を糾合してそれに立ち向かっていけば、きっと活路は見出せると信じています。大沢町の今後を期待しています。(神戸市都市計画総局建築指導部 建築安全課 金本忠義)

農地・水・環境保全対策

農業を取り巻く情勢の変化 平成十八年度、国からの農政改革問題について、戦後農政の大転換が叫ばれてきました。最大の争点は、意欲ある農業者及び集団組織への政策支援を行い意欲に欠ける小規模農家等には、今後支援を行なわないといった内容です。その内容としては、①『米政策改革推進対策』米の需給調整システムで米の生産調整を円滑に実施する対策で、生産者団体自らが取り組むシステムです。②『品目横断的経営安定対策』担い手育成を中心とした団体が、条件によって交付

パソコン教室開催

7月 4日(水) 午後8時～(約90分)
18日(水) 大沢地域福祉センター(2回)まで
大会費：500円(対象者のみ)
お申し込みください。

まちづくり部会

金を受けることができ、法人化等を目指した取り組みを行なうなどによって、支援を受けられる政策で意欲ある農業者や団体への政策です。③『農地、水、環境保全向上対策』地域の共同活動により農村地域を面として活性化を図る為の政策です。この対策は、一階と二階に区別され、一階部分については、今までの集落での、道の草刈や水路の掃除等の延長線上で、地域全体で、農振・農用地の環境保全に共同活動を通し地域ぐるみでの取り組みに対する支援策で、町内でも四集落が取り組まれます。二階部分は、農業者自らエコファーマーの取り組みにより、環境にやさしい農産物の栽培に対する支援策で町内でも一集落が取り組まれます。(J.A大沢支店長 飯田 國正)

新体制決まる 大沢PTA 総会報告

大沢校PTA新年度を向えて大沢町の皆様方には、PTA活動に日頃より、ご理解とご協力を頂きまして大変ありがとうございます。ごさいます。

大沢校PTAも四月末に総会を終え、新たな役員でスタートを切ったばかりです。今年度、一つには昨年スリム化した体制を修正しながら継続していくことと、大沢校の子供たちの減少（幼九名、小六十一名、中三十五名）による会員家庭数の減少傾向が顕著に見えるはじめて来ていることから活動や運営役員の選考などの改善を図っていくことを考えています。二つには、子供たちのことを第一義にとらまえ、子供たちが、明るく元気に楽しく過ごせる為の、環境づくりの助けをして行きたいと思っております。

三つには、昨年町内のハザードマップを作成し配布させていたいただきましたが、町内の交通量も増し危険な箇所も見受けられます。子供たちが、元気で楽しく学校に通える様地域の皆様全体で、子供たちを、温かく「見守っていただく」ことをお願い致します。

(鳩田 秀機)

学校だより

十九年度がスタートし、子どもたちは、新しい生活にも慣れ、毎日元気に過ごしています。園児は、いろいろな体験（竹馬づくり・イチゴ摘み・）を、小学生は、校外学習（海遊館・姫路城・姫路ガスエネルギー館等）やふれあいゴミスクール等、明るく学習をし、中学生は、修学旅行（沖縄）を終え、二年生は、トライやる・ウィークに向けて準備を、一年生は、部活動に元気に参加しています。どの大沢校生も、日々明るく、楽しく学校園生活を送っています。これからますます、よろしくお願いいたします。

各地区で和気あいあい

「ふれあい喫茶」

やまびこ大沢

「わあ、何年ぶりやろねえ。」と四月のふれあい喫茶は、各地区と

も久しぶりに出会った人達やまた会っていてもゆっくり出来なかつた人達で話が花が咲きました。

また、やすらぎの里の方の指導で新聞棒を使った軽い体操やゲーム、みんなで「春が来た」を歌いました。おしゃべりし、笑って楽しいひとときを過ごしていただきました。おっしゃいます。各地区とも人気は上々で次を楽しみにしておられる方もあります。

この場所へ行けばみんなに出会える！高齢化が進む中、地域の中のふれあいを大切に、温かいゆったりとした場作りが出来ればと思います。男性の方も女性の方も、どうぞお気軽にお茶を飲みに来てください。お待ちしております。

(山田 三恵子)

松下先生

作曲家コンクール入賞！

日本歌曲部門『隅田川』

大沢小学校に居られた時から退かれた現在に至るまで、音楽を通してのみならず様々な方面からこの大沢町の素晴らしい理解者であり、ずっと温かい交流を続けてい

ただいている松下先生です。先生はこの度、第二回TIIA全日本作曲家コンクール日本歌曲部門で見事入賞されました。受賞作品『隅田川』は、同名の能を基にした二人のソプラノとピアノのための作品で、上大沢の故宮ノ下鋭治先生に謡曲を習われていたことが、作曲の一つのきっかけになったそうです。おめでとうございます。

現在、コーラス指導にも来てくださっていて、練習中の先生作曲『大沢の四季』は、歌っていないながらその美しいメロディに感動してしまう程。『隅田川』も、『大沢の四季』も、何かの機会には是非聞いて頂きたいと思えます。

(大家 陽子)

端午の節句もちつき大会

5月5日 おもしろ市場



幼・小・中の園児・児童・生徒数

幼稚園 9人
 なでしこ組 4人 たんぽぽ組 5人

小学校 61人
 1年 9人 2年 8人 3年 7人
 4年 9人 5年 11人 6年 17人

中学校 35人
 1年 12人 2年 9人 3年 14人



2007 池田良造写真展

ギャラリーへの参加者は、ご高齢であつたり障害をお持ちであつたり様々です。池田さんはお元気な方ですが、奥様の介護をなさりながら写真を生きがいになされています是非、ご鑑賞にお越し下さい

六月の「らぽーと」ギャラリー



ハミング広場今年も受賞

婦人会自然環境リーダーの皆様、今年も有難うございました。



きたきたまつり 婦人会総踊り

スポーツ情報

少年野球北リーグ戦
 4/22 大沢 4×19 淡河&好徳
 5/5 大沢 0×15 有野
 5/13 大沢 4×9 道場
 5/20 大沢 5×21 有野B



行事経過

5/2 大沢小クリーン作戦
 5/3 光山だより編集委員会
 5/5 おもしろ市場餅つき大会
 5/6 農業塾
 やまびこ会定例会
 婦人会定例役員会

投句

| | | |
|----|------------------|-----|
| 俳句 | ほつほつと山桜咲き雄肥まく | 三恵子 |
| " | 塗り箸をすこし汚しぬ木の芽合 | 澄子 |
| " | 小鳥たち首のはし飲む春の水 | 昭 |
| " | ヒヤシンスプランス衣装は濃紫 | 弘枝 |
| " | ままことや棒となりたる千ユリッブ | たみ |
| " | 世に連れて色あざやかや千ユリッブ | 佐代子 |
| " | 満開の千ユリッブ咲く幼児園 | 正子 |
| " | 華やかや緑の中の山桜 | しろ |
| " | 悠久の昔を知るや山桜 | 晴 |
| " | 新入生六年通うランドセル | 新 |

5/10 ふれあい昼食会
 5/11 フレッシュユミセス茶話会
 5/13 きたきたまつり
 5/15 まちづくり部会定例会

ふるさとの情報紙

「光山だより」のさらなる発展を

この度、光山だよりの発行に編集委員長として携わって参りましたが、都合により退任をさせていただきます。その間大過なく今日を迎えることが出来ました。地域の皆さんのご指導、ご協力のおかげと感謝申し上げます。この光山だよりを発案し奉仕されてこられた方々の想いを胸に、

微力ながら編集に関わって参りましたが、毎月の発行を通じて、改めて地域の情報紙として、地域に根ざした本紙が、地域づくりというその大きな役割を担っていることも認識しました。

また、私自身が町の動きを勉強する機会を与えていただき、それを活かすことが出来ました。今後、一読者として、情報提供等に協力させていただきます。伝統ある本紙が五百号を目指し、良さを守り、地域の皆さんのご要望に応えられんことを期待し筆を置かせていただきます。

(大家 重明)